



特定非営利活動法人 環境市民
Citizens Environmental Foundation

中央環境審議会循環型社会計画部会 地方ヒアリング 2005.9.16

第2章に記された
「循環型社会のイメージ」
を実現するために

電話 075-211-3521
FAX 075-211-3531
<http://kankyoshimin.org>



環境市民
Citizens Environmental Foundation

堀 孝弘



特定非営利活動法人 環境市民

〒604-0834 京都市中京区寺町二条下る興善ヒガ川四
TEL 075-211-3521 FAX 075-211-3531 Email info@kankyo-shimin.org

- ◎ 環境市民は、年齢、性別などに関わらず誰でも参加できる市民団体です。
- ◎ 多くのボランティアが活動し、行事等の企画・実施、独自の勉強会などをっています。
- ◎ 多様な活動をしているので、ボランティアや環境問題に関心のある人なら、できること、やりたいことがきっとみつかるでしょう。
- ◎ 地域での実践活動で得られた成果や経験は、自治体のまちづくり計画や他NPOとの連携した活動、企業への提携などに活かされています。



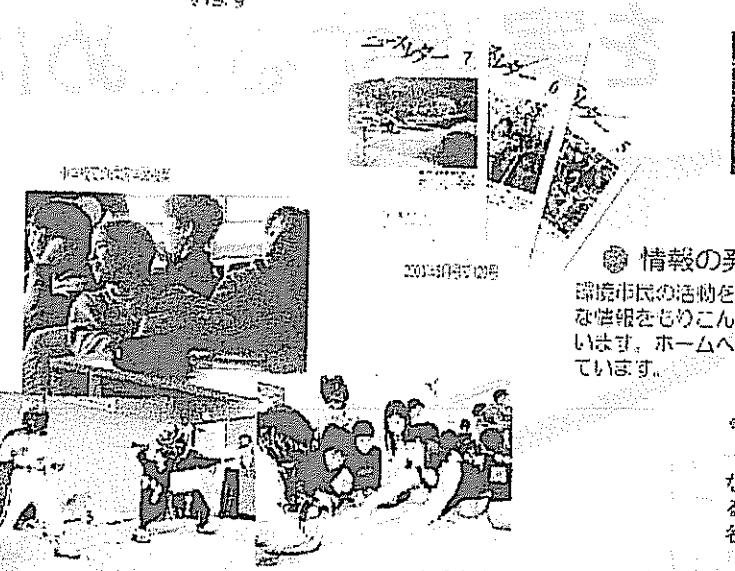
まちづくり、自治体との協働

国内外の先進的な取り組みを調査研究するとともに、全国の自治体の環境施策を調べた「日本の環境首都コンテスト」の実施、自治体の環境計画づくりへの住民参加のサポート、自治体と協働した環境活動リーダー養成講座の企画・実施などの活動を実践しています。



野外活動

湖や里山など自前の実践の場をもち、誰もが楽しめる自然觀察会や自然冒険ツアーなどの行事を開催しています。



環境教育

主に子どもたちを対象として、ショーを交えた環境学習プログラムを開発、実施しています。学校へも出向き環境学習授業を実施しています。

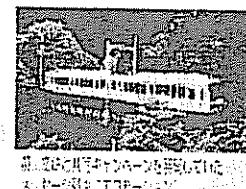
www.kankyo-shimin.org

お問い合わせ用紙へ戻る



ライフスタイルの提案

食、日用品、住まいなど環境負荷の少ない暮らしのスタイルを提案しています。商品選択の方法、実践のための情報や視点を、書籍や講座で提供しています（自転車旅や大手山脈礼からの出版）。



企業との協働活動

企業との共同キャンペーンの実施や、スーパーの環境対策を調査したうえでの懇談会の実施、環境報告書へのコメント、共同研究会の実施など、企業との協働活動にも力を入れています。

情報の発信

環境市民の活動を伝えるとともに環境に関する様々な情報をめぐらしくニュースレターを毎月発行しています。ホームページでもさまざまな情報を発信しています。

特定非営利活動法人 環境市民

環境市民は、1992年京都市で発足しました。環境を大切に思う人なら誰でも参加でき、一分野に限らず環境問題を総合的に取り組める団体を目指してスタートしました。現在2003年度末現在、約850名の会員がいます。

地域での活動実践とともに、グリーンコンシューマー活動や「環境首都コンテスト」など、全国的な活動を両立させています。同時に、企業や自治体に対して、具体的な提言や協働事業ができる専門性も兼ね備えるなど、市民活動の新しい領域も切り開いてきました。98年には滋賀（草津）、99年には東海（名古屋）に事務局設置、2002年に法人格を取得しました。

2005.9.16



特定非営利活動法人 環境市民
Citizens Environmental Foundation

環境と健康のための
ものえらび店えらび

グリーン コンシューマー⁺ ガイド

1999・京都

環境市民



グリーン コンシューマー⁺ ガイド1999京都

グリーン コンシューマーに なる買い物ガイド

全国のスーパー・チェーン
本社の環境対策・環境を
考へた品揃え等を調べ、
評価した

1999 小学館刊

3

京都市内の全スーパー、
生協255店の環境対策、
環境を考えた商品の品揃え
などを調べ、ランキング

150名以上の市民が
調査に参加

